

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国立保健医療科学院共通経費		担当部局庁	国立保健医療科学院		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	総務部会計課		課長 矢作 弘		
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立保健医療科学院の養成訓練及び試験研究の円滑な遂行							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	科学院における養成訓練及び試験研究に必要な消耗品、複写機保守等							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	77	77	74	54	56	
	執行額	77	76	69				
	執行率(%)	100.0%	98.7%	93.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	複写機等の借料及び保守が主のため成果等の設定は困難		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	複写機等の借料及び保守が主のため成果等の設定は困難		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				-	-	( - )	( - )	
単位当たりコスト	-		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	試験研究費	54.5	56.2	非常勤職員の処遇改善に伴う増				
	計	54.5	56.2					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>科学院における養成訓練及び試験研究に必要な賃貸借・雑役務費等に支出している。          今後も、研修内容・試験研究の質を確保するために必要な支出を行いながら、更なる見直しを行い経費削減に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>国立保健医療科学院の養成訓練及び試験研究に係る消耗品、複写機保守等に必要経費であるが、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

国立保健医療科学院  
69百万円  
共通に係る経費

{ 共通に係る経費 }

【一般競争入札】

A. 民間企業(4件)  
24百万円

{ 複写機保守及び複合機賃貸借 }

【随意契約】

B. 民間企業(8件)  
4百万円

{ 複写機保守等 }

うち事務費  
41百万円

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.富士ゼロックス埼玉(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	複写機保守	10			
計		10	計		0
B.コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	複写機保守	0.90			
賃貸借	複合機賃貸借	0.37			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士ゼロック埼玉(株)	複写機保守	10	3	89.6
2	キャノンマーケティングジャパン株式会社	複写機保守	8	1	100
3	(株)大塚商会	複写機保守	5	1	100
4	日立キャピタル(株)	複合機賃貸借	1	1	100
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	複写機保守等	1.3	随意契約	
2	富士ゼロックス埼玉(株)	複合機賃貸借	1	随意契約	
3	ヤマト運輸(株)	宅急便業務	0.7	随意契約	
4	シンクアプローチ(株)	機関経理システム運用保守	0.5	随意契約	
5	NTTファイナンス株式会社	ファクシミリ賃貸借等	0.08	随意契約	
6	(株)インフォレスタ	文献複写	0.05	随意契約	
7					
8					
9					
10					